

平成21年12月期 第1四半期決算短信

平成21年5月14日

上場会社名 パシフィックゴルフグループインターナショナルホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 2466 URL <http://www.pacificgolf.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 草深 多計志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長

(氏名) アンドレ コベンスキー

TEL 03-5776-8901

四半期報告書提出予定日 平成21年5月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第1四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第1四半期	15,355	—	△58	—	△764	—	△210	—
20年12月期第1四半期	14,505	3.0	596	△55.4	△239	—	789	△46.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年12月期第1四半期	△177.86	—
20年12月期第1四半期	668.80	603.84

(注)21年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年12月期第1四半期	278,318	60,255	21.5	50,631.98
20年12月期	273,712	61,861	22.5	52,016.01

(参考) 自己資本 21年12月期第1四半期 59,856百万円 20年12月期 61,475百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期	—	1,250.00	—	1,250.00	2,500.00
21年12月期	—				
21年12月期(予想)		1,250.00	—	1,250.00	2,500.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	36,200	—	4,500	—	3,000	—	2,100	—	1,766.85
通期	79,200	△0.0	12,600	△1.9	9,600	△2.8	7,700	△28.2	6,515.12

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 有

詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年12月期第1四半期	1,182,180株	20年12月期	1,181,866株
② 期末自己株式数	21年12月期第1四半期	—株	20年12月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年12月期第1四半期	1,182,083株	20年12月期第1四半期	1,180,747株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想等に関する事項については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日 内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を適用しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、米国経済の減速に端を発する、昨年来の世界的不況の影響がより顕著となり、企業収益を圧迫、個人消費も低迷いたしました。足元では景気悪化のテンポは緩やかになっており、底割れ懸念は遠のきつつあるものの、依然予断を許さぬ不透明な環境にあります。

このような経済状況のもとで、当企業グループは革新的運営に基づき既存保有ゴルフ場の成長を図る経営戦略を実行し、収益の維持・拡大に取組み、また、安定した利益創出のため、的確な市場分析のもとで選別的なゴルフ場取得の推進を図るとともに、高い収益性が確保できる運営受託業務の強化を進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間の営業収益は15,355百万円（前年同期比850百万円増）となりました。これは前連結会計年度に10ゴルフ場を取得したことを主因としております。一方、既存保有ゴルフ場における営業収益の前年比減少、株主優待の利用実績増加による引当金の増加、新情報システムの稼働による減価償却費の増加などにより、営業損失は58百万円（前年同期比655百万円減）、経常損失は764百万円（前年同期比525百万円減）、四半期純損失は210百万円（前年同期比999百万円減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末から4,606百万円増加して278,318百万円となりました。これは主に、新規借入の増加による現金及び預金の増加によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末から6,212百万円増加して218,063百万円となりました。これは主に、新規借入等による長期借入金3,394百万円の増加、流動負債その他（前受金）として計上している年会費等3,333百万円増加、買入消却による新株予約権付社債2,595百万円減少によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末から1,606百万円減少して60,255百万円となりました。これは主に、利益剰余金の配当によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び預金は、前連結会計年度末に比べ4,866百万円増加（前連結会計年度末9,180百万円）し、14,047百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間において、営業活動の結果得られた資金は3,155百万円となりました。これは主に、法人税等の支払い額1,144百万円、減価償却費1,035百万円、年会費等の前受金の増加額3,333百万円などが発生したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間において、投資活動により得られた資金は1,306百万円となりました。これは主に、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入1,640百万円、有形固定資産の取得による支出484百万円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間において、財務活動により得られた資金は404百万円となりました。これは主に、長期借入れによる収入5,700百万円、長期借入金の返済による支出1,977百万円、配当金の支払い1,168百万円、新株予約権付社債の買入消却による支出2,045百万円などによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年2月13日に発表しております平成21年12月期における連結業績予想は、現在のところ変更していませんが、業績予想の修正の必要が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日 内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を適用しております。

② たな卸資産の評価に関する会計基準の適用

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として先入先出法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として先入先出法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これによる影響額は軽微であります。

③ リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

これによる影響額は軽微であります。

(追加情報)

有形固定資産の耐用年数の変更

当社及び連結子会社の有形固定資産の耐用年数について、「減価償却資産の耐用年数等に関する省令の一部を改正する省令」（平成20年4月30日省令32号）の施行を契機に資産の利用状況を見直した結果、当第1四半期連結会計期間から機械及び装置の耐用年数を改正後の省令に基づく法定耐用年数に変更しております。

これにより、営業損失及び経常損失は、それぞれ8百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は、8百万円増加しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,047	9,180
受取手形及び売掛金	3,717	3,584
たな卸資産	1,990	1,885
繰延税金資産	4,845	4,966
預け金	9,167	8,419
その他	3,453	4,173
貸倒引当金	△545	△538
流動資産合計	36,676	31,672
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	41,378	41,714
機械装置及び運搬具（純額）	1,837	1,884
工具、器具及び備品（純額）	2,802	2,960
土地	168,127	168,012
その他（純額）	499	170
有形固定資産合計	214,645	214,742
無形固定資産		
のれん	16,311	16,515
その他	5,800	5,905
無形固定資産合計	22,112	22,421
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,532	1,538
その他	4,099	4,086
貸倒引当金	△748	△749
投資その他の資産合計	4,883	4,875
固定資産合計	241,641	242,039
資産合計	278,318	273,712

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	958	802
短期借入金	700	—
1年内返済予定の長期借入金	9,701	9,373
未払法人税等	398	1,248
賞与引当金	166	154
ポイント引当金	62	46
株主優待引当金	186	36
その他	9,374	5,863
流動負債合計	21,548	17,525
固定負債		
新株予約権付社債	22,405	25,000
長期借入金	102,342	98,947
繰延税金負債	24,857	24,927
退職給付引当金	3,357	3,474
役員退職慰労引当金	88	96
会員預り金	42,668	41,221
その他	794	658
固定負債合計	196,514	194,325
負債合計	218,063	211,850
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,704	12,704
資本剰余金	13,886	13,886
利益剰余金	33,771	35,458
株主資本合計	60,361	62,048
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△505	△572
評価・換算差額等合計	△505	△572
新株予約権	398	385
少数株主持分	0	0
純資産合計	60,255	61,861
負債純資産合計	278,318	273,712

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)
営業収益	15,355
営業原価	13,004
営業総利益	2,350
販売費及び一般管理費	2,409
営業損失(△)	△58
営業外収益	
受取利息	8
受取賃貸料	9
その他	23
営業外収益合計	41
営業外費用	
支払利息	684
その他	62
営業外費用合計	747
経常損失(△)	△764
特別利益	
固定資産売却益	1
債務免除益	22
社債償還益	549
投資有価証券清算益	337
その他	13
特別利益合計	923
特別損失	
固定資産売却損	1
合併関連費用	8
その他	1
特別損失合計	10
税金等調整前四半期純利益	148
法人税、住民税及び事業税	365
法人税等調整額	△6
法人税等合計	358
少数株主利益	0
四半期純損失(△)	△210

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	148
減価償却費	1,035
のれん償却額	258
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	16
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	150
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△151
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△8
受取利息及び受取配当金	△9
支払利息	684
債務免除益	△22
社債償還益	△549
投資有価証券清算益	△337
売上債権の増減額 (△は増加)	△139
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△97
仕入債務の増減額 (△は減少)	153
前受金の増減額 (△は減少)	3,333
その他	347
小計	4,824
利息及び配当金の受取額	8
利息の支払額	△599
法人税等の支払額	△1,144
法人税等の還付額	66
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,155
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△484
無形固定資産の取得による支出	△45
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	1,640
貸付けによる支出	△149
貸付金の回収による収入	1
その他	343
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,306

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
 (自 平成21年1月1日
 至 平成21年3月31日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	700
長期借入れによる収入	5,700
長期借入金の返済による支出	△1,977
預け金の増減額 (△は増加)	△747
新株予約権付社債の買入消却による支出	△2,045
配当金の支払額	△1,168
その他	△58
財務活動によるキャッシュ・フロー	404
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,866
現金及び現金同等物の期首残高	9,180
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,047

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日 内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を適用しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第1四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

ゴルフ事業の営業収益及び営業利益の金額は、全セグメントの営業収益の合計及び営業利益の金額の合計に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

当第1四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

本邦以外の国又は地域に存在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

当第1四半期連結累計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間 (平成20年1月1日～3月31日)

科目	前年同四半期 (平成20年12月期 第1四半期)
	金額 (百万円)
I 営業収益	14,505
II 営業原価	11,896
営業総利益	2,608
III 販売費及び一般管理費	2,011
営業利益	596
IV 営業外収益	38
受取利息	17
貸貸料収入	11
その他	10
V 営業外費用	874
支払利息	739
支払手数料	111
その他	23
経常損失 (△)	△239
VI 特別利益	219
固定資産売却益	12
債務免除益	5
債権回収益	169
その他	30
VII 特別損失	91
固定資産除却損	2
合併関連費用	87
その他	2
税金等調整前四半期純損失 (△)	△111
法人税、住民税及び事業税	129
法人税等調整額	△1,030
少数株主利益	0
四半期純利益	789

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第1四半期連結累計期間 (平成20年1月1日～3月31日)

	前年同四半期 (平成20年12月期 第1四半期)
区分	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 (△)	△111
減価償却費	908
のれん償却額	224
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△18
賞与引当金の増減額 (△は減少)	24
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△17
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	26
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△19
受取利息及び受取配当金	△18
支払利息	739
固定資産売却益	△12
債務免除益	△5
債権回収益	△169
株式報酬費用	22
固定資産除却損	2
売上債権の増減額 (△は増加)	△409
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△35
仕入債務の増減額 (△は減少)	△145
前受金の増減額 (△は減少)	2,813
会員預託金の増減額 (△は減少)	43
その他	△162
小計	3,677
利息及び配当金の受取額	11
利息の支払額	△620
法人税等の支払額	△1,271
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,796

	前年同四半期 (平成20年12月期 第1四半期)
区分	金額 (百万円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,027
有形固定資産の売却による収入	17
無形固定資産の取得による支出	△442
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	517
貸付けによる支出	△358
貸付金の回収による収入	0
金銭債権の回収に伴う収入	169
その他	△391
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,513
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,000
長期借入れによる収入	8,700
長期借入金の返済による支出	△1,543
借入れに伴う手数料支払による支出	△1,111
預け金の増減額 (△は増加)	△1,206
その他	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,839
IV 現金及び現金同等物の増加額 (又は減少額)	5,121
V 現金及び現金同等物の期首残高	10,274
VI 現金及び現金同等物の期末残高	15,395

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)

ゴルフ事業の営業収益及び営業利益の金額は、全セグメントの営業収益の合計及び営業利益の金額の合計に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)

本邦以外の国又は地域に存在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)

海外売上高がないため該当事項はありません。

6. その他の情報

(販売実績)

当第1四半期連結会計期間の営業収益を内容別に示すと、次のとおりであります。

営業収益内容 (百万円)	当第1四半期連結会計期間 (自 平成21年 1月 1日 至 平成21年 3月31日)
ゴルフプレー等収益	8,700
レストラン・商品販売収益	3,946
年会費等収益	1,962
その他	745
合計	15,355

(注) 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。